

## ディスコグラフィー掲載

### ディスコグラフィー【2021No.172】(HP 掲載)

分類：CD

作曲家：ヴィヴァルディ他

曲：協奏曲 ト長調 RV532 他

演奏：アンサンブル・トリコロレ

発売：HOMA DREAM

No.：HR-1149

概要：マンドリンの多武和民の演奏のあった、[地元のホールの演奏会](#)で求めてきたものです。



#### 【曲目】

1. 松岡滋：mirai e
2. ヴィヴァルディ：協奏曲 ト長調 RV532
3. モーツァルト：アレグロ ～フルート四重奏曲 KV285 より
4. 松岡滋：あわゆき [ギターソロ]
5. 長岡克己：ラビリント
6. ハイドン：ロンドン・トリオ 第3番 ト長調
7. セルジオ・アサド：青の孤独
8. 松岡滋：3つの舞曲 (エスタンピー、やわらかなワルツ、幸せのダンス)

#### 【演奏】

アンサンブル・トリコロレ

北崎一恵 (Fl)、多武和民 (Mand)、松岡滋 (Gt)

「アンサンブル・トリコロレは、北崎一恵 (フルート)、多武和民 (マンドリン)、そして松岡滋 (ギター) によるトリオ。ありそうで珍しいこの編成の問題はレパートリーがないことだった。しばらくは、旋律楽器2本と通奏低音のための曲や、バイオリン、フルート&ギターの作品を編曲して演奏していたようだが、「オリジナ

ルが欲しい」という強い思いから、メンバーの松岡が作曲を始めたのだという。また作曲委嘱も積極的に行ない、このディスクにはそうした1曲、イタリア在住の長岡克己の作品が収録されている。結成（2002年）から6年、そういったレパートリー不足を感じさせないバラエティに富んだ曲を集めた1枚目のCDがリリースされた。」

ヴィヴァルディとモーツァルトとハイドン以外はオリジナル曲などで構成されています。ヴィヴァルディとモーツァルトはお馴染みの曲ですが、フルート、マンドリンとギターの曲に編曲されており、オンマイクの録音ですが、間接音も豊かに収録されており、聴き映えがします。

P&GのフェーダーからTuPhaseに代り、TuPhaseの出力側にアナログアキュライザーも装着していますので、CDとは思えないほどの演奏のリアル感が出ています。

以上